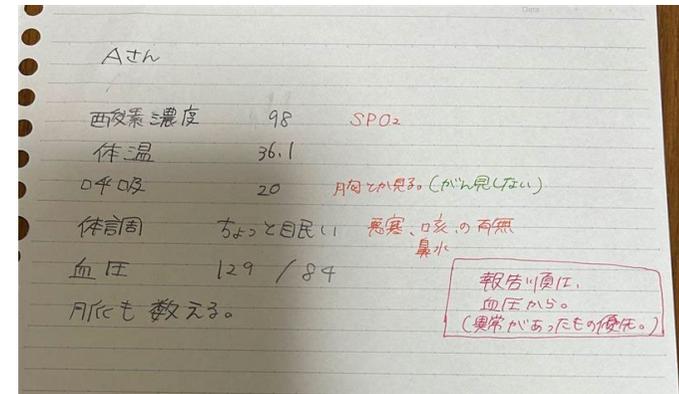


バイタル測定演習

5月16日の**医療的ケアの授業**で、バイタル測定の演習を行いました。この授業は、利用者の尊厳と自立を考慮した医療的ケアを実施することができる介護福祉士を目指すことを目的としています。今回の演習で医療的ケアの重要性や手順を実践できる介護福祉士になりたいと思いました。

右図にあるのは、実際にバイタル測定の演習を行った際のメモです。酸素濃度や体温、呼吸、体調、血圧、脈などを測り看護師へ申し送りをする流れです。病院や医療ドラマなどで、バイタルの名前をよく聞いていました。自分が学び実践できたのでとても**楽しく感じました**。正常値と見比べながら、異常がないか確認をします。少しでも変化があれば、看護師に伝えつつどのような対応をとればよいか話し合います。よって、正常値を常に頭に入れておくこと、利用者の日々のバイタルを把握しておくことがとても**大事だと学びました**。



ポイント

呼吸を測る際には、利用者さんの鼻や顔周りを直視すると意識してしまい呼吸が難しくなるので、胸など見て利用者さんが自然と呼吸できるようにすること!!
報告順は、血圧から言う。異常があれば、異常値から簡単な検診もする。(悪寒、咳、鼻水の有無など)
酸素濃度は、spO2と言われることが多いため、間違わないように!

正常値

酸素濃度→95~98
体温→36~37
呼吸→16~20
血圧→140/90
おおよその数値です。